

公益社団法人 大阪府柔道整復師会
令和元年度 大阪柔整少年少女柔道大会(小学生の部)
実 施 要 項

- 1、主 旨 柔道を通じて、少年少女の健全なる心身の育成に努めると共に、柔道整復師に対する理解を深め、柔道の発展に期することを目的とする。
- 2、主 催 公益社団法人 大阪府柔道整復師会
- 3、後 援 大阪府、大阪府教育委員会、大阪市・大阪市教育委員会、NHK大阪放送局
大阪府柔道連盟、大阪府柔道道場連盟、大阪府柔道整復師協同組合
- 4、大会日時 令和元年7月21日(日) 午前10時開会
- 5、大会会場 大阪柔整会館 5階柔道場
- 6、参加資格 大阪府内在住、在籍の団体に所属する小学生で団体戦は自由参加、個人戦は出場資格を得た者。但し、他の団体との混合したチームの参加は認めない。
- 7、試合方法 ① 国際柔道連盟試合審判規定「少年大会特別規定」並びに本大会申し合わせ事項に準じて行う。
② 個人戦において、「優勢勝ち」の判定基準は「技有」または「指導差2」以上とし、「指導差1」または同等な場合は僅差をもって勝敗を決する。
団体戦において、「指導差1」は引き分けとし、勝敗は勝点の数により決し、同点の場合は内容によって決する。内容も同じ場合は「引分け」であった対戦の中から1試合を抽選で選出し、僅差をもって必ず勝敗を決する。
③ 試合はトーナメント方式とする。
④ 試合時間は2分間とする。
但し、準決勝、決勝戦(個人戦)、決勝戦(団体戦)においてはロスタイム有りとする。
⑤ 逆背負投げは禁止とし、かけた場合は「反則負け」とする。
⑥ 「両袖を持って施す投げ技」を禁止とし、施した場合には「反則負け」とする。
⑦ その他不測の事態が生じた場合の処置は、審判長に一任する。
- 8、参加基準 本大会は、「日整全国少年柔道大会」大阪予選会を兼ねるため個人戦については、下記の参加資格に留意する事。
① 前年度大阪予選の上位4名の選手。
② 公益社団法人大阪府柔道整復師会(豊能、堺、八尾、河南)の少年少女柔道大会で上位8位以上の成績をおさめた選手。 ※堺大会のみ上位16名
- 9、選手構成 個人戦の部:監督1名 出場資格を有する選手
団体戦の部:監督1名 選手4・3・3・2年生
ア) 1団体につき1チームまでの出場を認める。
イ) 団体戦は下位学年が上位学年に出場する事を認める。但し上位1学年までとする。
ウ) 個人戦と団体戦を同時に出場はできない。
エ) 監督の重複は認める。
オ) 参加選手は必ず背部にゼッケンを付けること。無い選手は出場を認めない。
(上部に個人名、下部に団体名を書いて下さい)。
- 10、表彰 個人戦:優勝、準優勝、3位には賞状等を授与する。
団体戦:優勝、準優勝、3位、優秀選手には賞状等を授与する。
- 11、参加費 無 料
- 12、備考 ① 参加選手は必ず保護者の参加承諾書を提出すること。
② 本大会における負傷等については応急処置の他、主催者は一切その責を負わない。
③ 大会当日、体調不良の者は出場しないこと。
④ 選手の変更は開会30分前で締切る。
⑤ 審判、監督会議を9時30分より、2階役員会議室にて行います。
- 13、申込期限 令和元年6月14日(金)
- 14、申込方法 本会ホームページ(URL:<https://www.osaka-jyusei.or.jp/>)にアクセスして必要事項を記入の上、主催者までE-mail(jyudou@osaka-jyusei.or.jp)にてお申込み下さい。
- < 特 記 事 項 > 小学生個人の部優勝者及び準優勝者(4年生は優勝者のみ)5名は大阪代表チームとして、10月14日(月・祝)開催の第28回日整全国少年柔道大会に出場できる。
- < 注 意 事 項 > ・大会1ヶ月前以内に脳しんとうを受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場許可を得ること。
・大会中、脳しんとうを受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。
(なお、至急、専門医(脳神経外科)の精査を受けること。)
・練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
・当該選手の指導者は大会事務局及び全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。

- ※ ・会場内が大変混雑しますので、選手、監督、コーチ(各1名)以外の方の試合場入場は固くお断りします。ご父兄、その他の方は2階観覧席でご観戦下さい。
・監督・コーチの服装は審判員に準じた服装でお願いいたします。
・駐車場がございませんので、公共交通機関をご利用下さい。